

調査結果の概要

学校調査

1 小学校

(1) 学校数 [表1、統計表1・22]

ア 学校数は860校で、前年度より1校減少した。

イ 設置者別では、国立3校(構成比0.3%)、公立848校(同98.6%)、私立9校(同1.0%)である。

(2) 学級数 [表1、統計表9・22]

ア 学級数は11,695学級で、前年度より12学級(0.1%)増加した。

イ 設置者別では、国立51学級(構成比0.4%)、公立11,543学級(同98.7%)、私立101学級(同0.9%)である。

ウ 学級編成別では、単式学級10,500学級(構成比89.8%)、複式学級89学級(同0.8%)、75条の学級1,106学級(同9.5%)である。

表1 小学校の学校数及び学級数 (校、学級)

区分	学校数			学級数				
	国立	公立	私立	単式	複式	75条		
平成10年度	861	3	849	9	11,840	10,915	78	847
11	861	3	849	9	11,760	10,762	78	920
12	861	3	849	9	11,675	10,610	88	977
13	861	3	849	9	11,683	10,554	90	1,039
14	860	3	848	9	11,695	10,500	89	1,106

(3) 児童数 [表2、図1、統計表11・22]

ア 児童数は324,517人で、前年度より1,696人(0.5%)減少し、昭和56年度の536,442人をピークに21年連続して減少しており、過去最低となった。

イ 設置者別では、国立1,698人(構成比0.5%)、公立319,376人(同98.4%)、私立3,443人(同1.1%)である。

ウ 男女別では、男166,254人(構成比51.2%)、女158,263人(同48.8%)である。

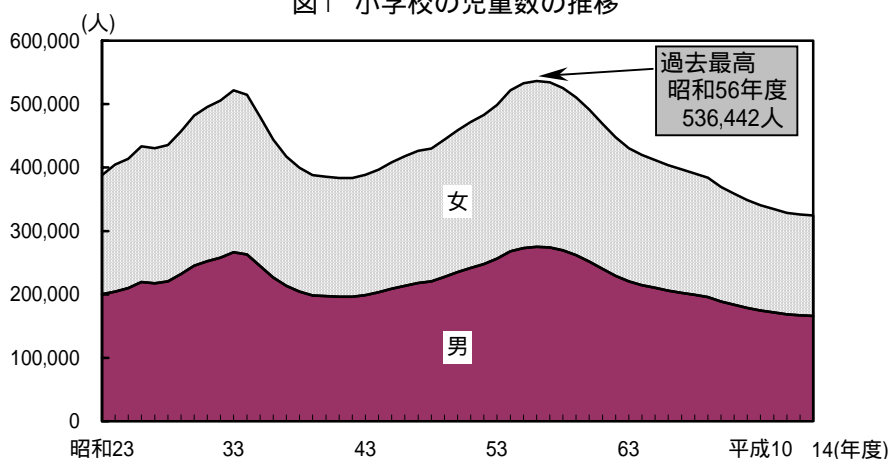
エ 1学級当たりの児童数は27.7人(全国値26.7人)で、前年度より0.2人減少した。

オ 教員(本務者)1人当たりの児童数は18.7人(全国値17.6人)で、前年度より0.2人減少した。

表2 小学校の児童数 (人)

区分	児童数			1学級当たりの児童数		教員(本務者)1人当たりの児童数	
	男	女		全国値		全国値	
平成10年度	340,821	174,564	166,257	28.8	27.5	19.6	18.4
11	334,651	171,600	163,051	28.5	27.3	19.4	18.2
12	328,760	168,707	160,053	28.2	27.1	19.2	18.1
13	326,213	167,212	159,001	27.9	26.9	18.9	17.9
14	324,517	166,254	158,263	27.7	26.7	18.7	17.6

図1 小学校の児童数の推移

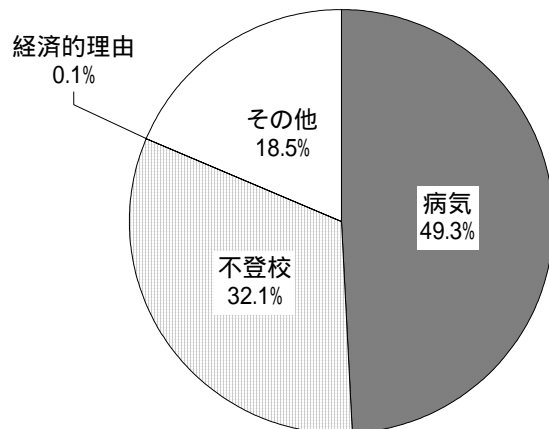


(4) 長期欠席児童数 [図2、統計表15・22]

ア 平成13年度間に連続して又は断続して30日以上欠席した児童は3,358人で、前年度より62人減少した。これは全児童の1.0%(前年度と同じ比率)に当たる。

イ 理由別の内訳では、病気1,654人(構成比49.3%)、経済的理由5人(同0.1%)、不登校1,077人(同32.1%)、その他622人(同18.5%)である。

図2 小学校の理由別長期欠席児童数



(5) 教員数(本務者) [表3、統計表18・22]

ア 教員数(本務者)は17,388人で、前年度より133人(0.8%)増加した。

イ 男女別では、男6,361人(構成比36.6%)、女11,027人(同63.4%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.2ポイント低下した。

表3 小学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成10年度	17,356	11,140
11	17,270	11,049
12	17,158	10,915
13	17,255	10,973
14	17,388	11,027

2 中 学 校

(1) 学 校 数 [表4、統計表1・23]

ア 学校数は405校で、前年度より1校増加した。

イ 設置者別では、国立3校(構成比0.7%)、公立363校(同89.6%)、私立39校(同9.6%)である。

(2) 学 級 数 [表4、統計表9・23]

ア 学級数は5,240学級で、前年度より100学級(1.9%)減少した。

イ 設置者別では、国立30学級(構成比0.6%)、公立4,886学級(同93.2%)、私立324学級(同6.2%)である。

ウ 学級編成別では、単式学級4,809学級(構成比91.8%)、75条の学級431学級(同8.2%)である。

表4 中学校の学校数及び学級数 (校、学級)

区分	学 校 数			学 級 数				
	国立	公立	私立	単式	複式	75条		
平成10年度	404	3	362	39	5,671	5,319	-	352
11	403	3	362	38	5,549	5,171	-	378
12	403	3	362	38	5,431	5,034	-	397
13	404	3	363	38	5,340	4,919	-	421
14	405	3	363	39	5,240	4,809	-	431

(3) 生 徒 数 [表5、図3、統計表11・23]

ア 生徒数は170,952人で、前年度より5,254人(3.0%)減少し、昭和62年度以降(昭和61年度の生徒数273,732人)16年連続して減少しており、過去最低となった。

イ 設置者別では、国立1,064人(構成比0.6%)、公立157,036人(同91.9%)、私立12,852人(同7.5%)である。

ウ 男女別では、男87,302人(構成比51.1%)、女83,650人(同48.9%)である。

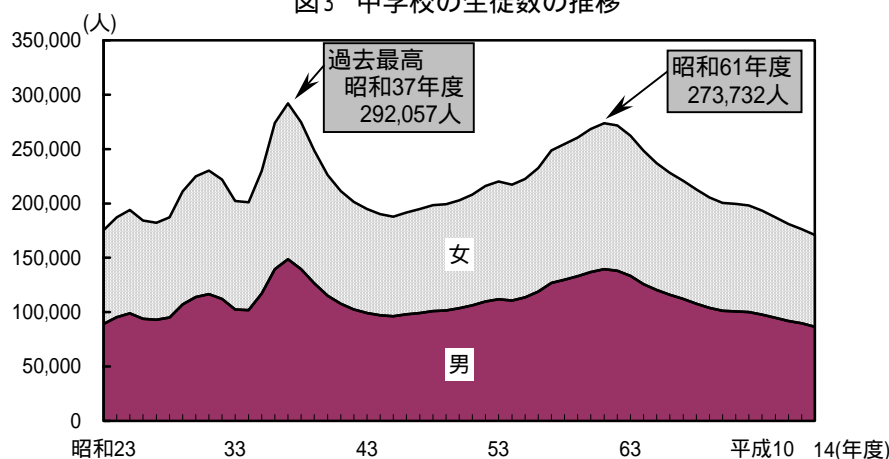
エ 1学級当たりの生徒数は32.6人(全国値31.7人)で、前年度より0.4人減少した。

オ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は15.8人(全国値15.2人)で、前年度より0.3人減少した。

表5 中学校の生徒数 (人)

区分	生 徒 数			1学級当たり の生徒数		教員(本務者)1人 当たりの生徒数	
	男	女		全国値	全国値	全国値	
平成10年度	193,524	97,735	95,789	34.1	33.0	16.9	16.4
11	187,196	94,859	92,337	33.7	32.7	16.7	16.2
12	181,109	91,842	89,267	33.3	32.4	16.4	15.9
13	176,206	89,739	86,467	33.0	32.1	16.1	15.6
14	170,952	87,302	83,650	32.6	31.7	15.8	15.2

図3 中学校の生徒数の推移

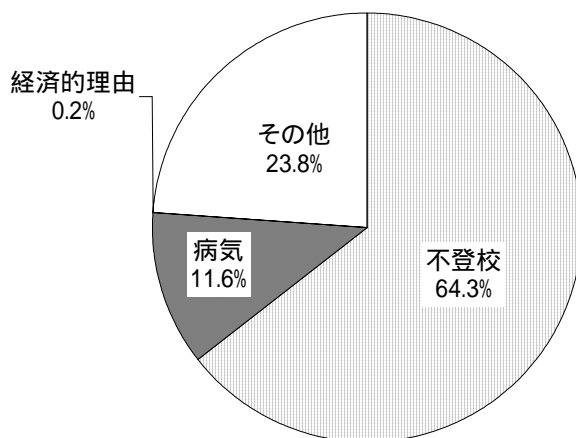


(4) 長期欠席生徒数 [図4、統計表15・23]

ア 平成13年度間に連続して又は断続して30日以上欠席した生徒は7,650人で、前年度より331人増加した。これは、全生徒の4.3%(前年度より0.3ポイント上昇)に当たる。

イ 理由別の内訳では、病気891人(構成比11.6%)、経済的理由19人(同0.2%)、不登校4,922人(同64.3%)、その他1,818人(同23.8%)である。

図4 中学校の理由別長期欠席生徒数



(5) 教員数(本務者) [表6、統計表18・23]

ア 教員数(本務者)は10,822人で、前年度より118人(1.1%)減少した。

イ 男女別では、男6,745人(構成比62.3%)、女4,077人(同37.7%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.1ポイント上昇した。

表6 中学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成10年度	11,436	4,330
11	11,206	4,216
12	11,027	4,125
13	10,940	4,116
14	10,822	4,077

3 高等学校

(1) 学校数 [表7、統計表1・4・24]

- ア 学校数は230校で、前年度より1校増加した。
- イ 設置者別では、公立178校(構成比77.4%)、私立52校(同22.6%)である。
- ウ 課程別では、全日制独立校197校(構成比85.7%)、定時制独立校22校(同9.6%)、全日制・定時制併置校11校(同4.8%)である。

(2) 学級数 [表7、統計表9・24]

学級数(教科外活動としてホームルーム活動を行うために編成されている公立学校本科の学級数)は3,368学級で、前年度より117学級(3.4%)減少した。

表7 高等学校の学校数及び学級数 (校、学級)

区分	学 校 数						学級数
	設置者別		課程別				
	公立	私立	全日制	定時制	併置		
平成10年度	230	178	52	197	22	11	3,591
11	230	178	52	197	22	11	3,588
12	228	176	52	195	22	11	3,569
13	229	177	52	196	22	11	3,485
14	230	178	52	197	22	11	3,368

(3) 生徒数 [表8、図5・6、統計表11・12・24]

- ア 生徒数は168,290人で、前年度より5,671人(3.3%)減少し、平成元年度の245,779人をピークに13年連続して減少している。
- イ 設置者別では、公立127,280人(構成比75.6%)、私立41,010人(同24.4%)である。
- ウ 男女別では、男82,470人(構成比49.0%)、女85,820人(同51.0%)である。
- エ 本科の生徒数は168,101人で、課程別にみると全日制161,714人(構成比96.2%)、定時制6,387人(同3.8%)である。
専攻科・別科の生徒は189人である。
- オ 本科の学科別生徒数をみると、普通科132,500人(構成比78.8%)、工業科12,987人(同7.7%)、商業科9,365人(同5.6%)、総合学科4,793人(同2.9%)の順となっている。
- カ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は15.2人(全国値15.0人)で、前年度より0.3人減少した。

表8 高等学校の生徒数 (人)

区分	生 徒 数							教員(本務者)1人 当たりの生徒数	
	男	女	本 科	専攻科 ・別科		全国値	15.9	15.6	
				全日制	定時制				
平成10年度	180,171	86,531	93,640	179,977	174,295	5,682	194	15.9	15.6
11	179,368	86,353	93,015	179,171	173,356	5,815	197	15.8	15.5
12	178,272	86,293	91,979	178,074	171,943	6,131	198	15.8	15.5
13	173,961	84,615	89,346	173,767	167,460	6,307	194	15.5	15.2
14	168,290	82,470	85,820	168,101	161,714	6,387	189	15.2	15.0

図5 高等学校の生徒数の推移

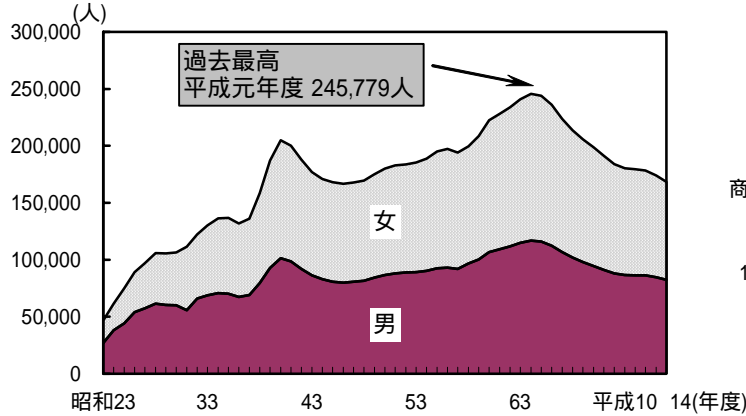
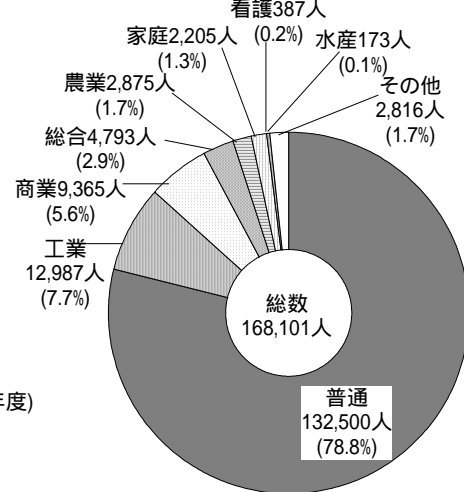


図6 高等学校(本科)の学科別生徒数



(4) 入学状況(本科) [表9、統計表16]

- ア 中学校からの入学志願者は90,613人で、前年度より2,364人(2.5%)減少した。
- イ 入学者数は55,965人で、前年度より1,664人(2.9%)減少した。
男女別では、男27,569人(構成比49.3%)、女28,396人(同50.7%)である。
- ウ 入学者のうち他府県所在の中学校卒業者は763人(構成比1.4%)、過年度中学校卒業者は558人(同1.0%)である。

表9 高等学校(本科)の入学志願者数及び入学者数

区分	入学志願者数			入学者数			入学率		
	a			b			b / a × 100		
	男	女		男	女		男	女	
計	90,613	43,677	46,936	55,965	27,569	28,396	61.8	63.1	60.5
公立	49,424	24,794	24,630	41,860	20,731	21,129	84.7	83.6	85.8
私立	41,189	18,883	22,306	14,105	6,838	7,267	34.2	36.2	32.6
全日制計	88,163	42,085	46,078	53,903	26,233	27,670	61.1	62.3	60.1
公立	46,974	23,202	23,772	39,798	19,395	20,403	84.7	83.6	85.8
私立	41,189	18,883	22,306	14,105	6,838	7,267	34.2	36.2	32.6
定時制計	2,450	1,592	858	2,062	1,336	726	84.2	83.9	84.6
公立	2,450	1,592	858	2,062	1,336	726	84.2	83.9	84.6
私立	-	-	-	-	-	-	-	-	-

同一人が2以上の学校に入学志願した場合は、それぞれの学校の入学志願者として計上されるので入学志願者数は延数である。

(5) 教員数(本務者) [表10、統計表18・24]

- ア 教員数(本務者)は11,044人で、前年度より174人(1.6%)減少した。
- イ 男女別では、男8,248人(構成比74.7%)、女2,796人(同25.3%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.2ポイント上昇した。

表10 高等学校の教員数(本務者)

区分	教員数(本務者)		
	男	女	
平成10年度	11,364	8,658	2,706
11	11,347	8,600	2,747
12	11,284	8,515	2,769
13	11,218	8,405	2,813
14	11,044	8,248	2,796

(6) 通信制 [統計表1・11・18・25]

- ア 学校数は2校で、前年度と同数である。
- イ 生徒数は2,951人(男1,379人、女1,572人)で、前年度より174人(5.6%)減少した。
- ウ 教員数(本務者)は51人(男37人、女14人)で、前年度より2人(3.8%)減少した。

4 盲・聾・養護学校

(1) 盲学校 [表11、統計表1・9・11・18・26]

ア 学校数

学校数は3校(県立2校、市立1校)で、前年度と同数である。

イ 学級数

学級数は51学級で、前年度より1学級増加した。

ウ 在学者数

在学者数は128人(男90人、女38人)で、前年度より1人(0.8%)減少した。

エ 教員数(本務者)

教員数(本務者)は124人で、前年度と同数である。男女別では、男67人(構成比54.0%)、女57人(同46.0%)で、女性教員の占める比率は、前年度より2.5ポイント上昇した。

(2) 聾学校 [表11、統計表1・9・11・18・27]

ア 学校数

学校数は5校(県立5校)で、前年度と同数である。

イ 学級数

学級数は64学級で、前年度より1学級増加した。

ウ 在学者数

在学者数は230人(男122人、女108人)で、前年度より7人(3.0%)減少した。

エ 教員数(本務者)

教員数(本務者)は175人で、前年度と同数である。男女別では、男73人(構成比41.7%)、女102人(同58.3%)で、女性教員の占める比率は、前年度と同じである。

(3) 養護学校 [表11、統計表1・9・11・18・28]

ア 学校数

学校数は33校(国立1校、県立15校、市立17校)で、前年度と同数である。

イ 学級数

学級数は902学級で、前年度より12学級増加した。

ウ 在学者数

在学者数は3,050人(男1,945人、女1,105人)で、前年度より93人(3.1%)増加した。

エ 教員数(本務者)

教員数(本務者)は2,095人で、前年度より27人(1.3%)増加した。男女別では、男994人(構成比47.4%)、女1,101人(同52.6%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.3ポイント上昇した。

表11 盲・聾・養護学校の学校数、学級数、在学者数及び教員数(本務者)

(校、学級、人)

区分	盲学校				聾学校				養護学校			
	学校数	学級数	在学者数	教員数 (本務者)	学校数	学級数	在学者数	教員数 (本務者)	学校数	学級数	在学者数	教員数 (本務者)
平成10年度	3	52	150	145	5	65	225	182	33	856	2,841	1,985
11	3	53	143	138	5	62	227	181	33	869	2,892	2,002
12	3	51	137	131	5	61	221	176	33	883	2,895	2,032
13	3	50	129	124	5	63	237	175	33	890	2,957	2,068
14	3	51	128	124	5	64	230	175	33	902	3,050	2,095

5 幼稚園

(1) 学校数 [表12、統計表1・29]

ア 学校数は789園で、前年度より8園減少した。

イ 設置者別では、国立2園(構成比0.3%)、公立539園(同68.3%)、私立248園(同31.4%)である。

表12 幼稚園の学校数及び学級数

区分	学校数			学級数	
	国立	公立	私立		
平成10年度	810	2	557	251	3,027
11	807	2	553	252	3,026
12	801	2	548	251	3,060
13	797	2	545	250	3,090
14	789	2	539	248	3,130

(2) 学級数 [表12、統計表9・29]

ア 学級数は3,130学級で、前年度より40学級(1.3%)増加した。

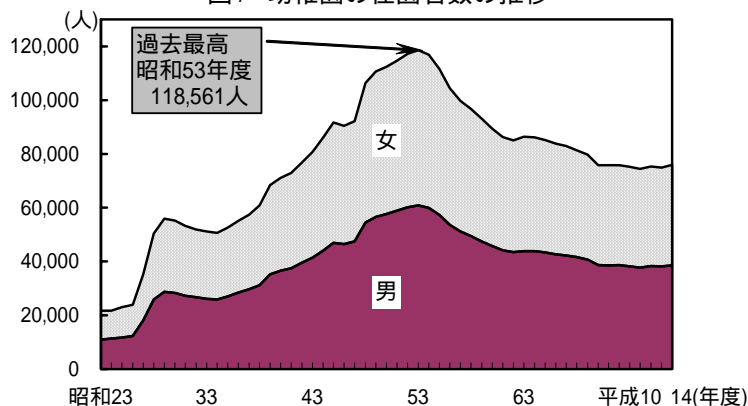
イ 設置者別では、国立10学級(構成比0.3%)、公立1,391学級(同44.4%)、私立1,729学級(同55.2%)である。

(3) 在園者数 [表13、図7、統計表11・29]

ア 在園者数は75,933人(男38,511人、女37,422人)で、前年度より1,035人(1.4%)増加した。

イ 年齢別では、3歳児10,178人、4歳児28,705人、5歳児37,050人で、前年度より3歳児402人、4歳児401人、5歳児232人それぞれ増加した。

図7 幼稚園の在園者数の推移



(4) 修了者数 [表13、統計表29]

ア 修了者数は36,876人で、前年度より2,033人(5.2%)減少した。

イ 就園率(本年度の小学校第1学年の児童数に占める本年3月の幼稚園修了者の比率)は68.9%で、前年度より1.6ポイント低下した。

表13 幼稚園の在園者数及び修了者数

区分	在園者数						教員(本務者)1人当たりの在園者数		修了者数	就園率	
	男	女	3歳児	4歳児	5歳児	全国値	全国値	全国値		全国値	
									全国値		全国値
平成10年度	75,225	38,235	36,990	8,856	27,474	38,895	17.1	17.1	39,804	73.6	62.2
11	74,401	37,779	36,622	8,535	28,400	37,466	16.8	16.9	39,146	72.8	61.6
12	75,320	38,355	36,965	9,063	27,442	38,815	16.8	16.7	37,597	71.3	61.1
13	74,898	38,232	36,666	9,776	28,304	36,818	16.7	16.4	38,909	70.5	60.6
14	75,933	38,511	37,422	10,178	28,705	37,050	16.5	16.4	36,876	68.9	59.9

(5) 教員数(本務者) [表14、統計表18・29]

ア 教員数(本務者)は4,601人で、前年度より110人(2.4%)増加した。

イ 男女別では、男158人(構成比3.4%)、女4,443人(同96.6%)で、女性教員の占める比率は、前年度と同じである。

表14 幼稚園の教員数(本務者)

区分	教員数(本務者)		
	男	女	
平成10年度	4,387	152	4,235
11	4,418	150	4,268
12	4,486	143	4,343
13	4,491	152	4,339
14	4,601	158	4,443

6 専修学校

(1) 学校数 [表15、統計表1・30]

学校数は100校(国立3校、公立10校、私立87校)で、前年度より1校減少した。

(2) 生徒数 [表15、図8、統計表7・30]

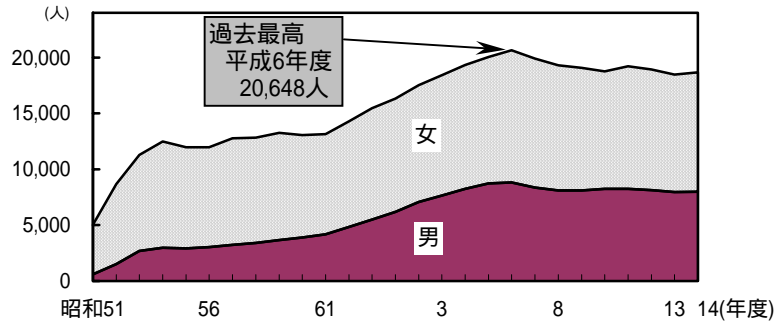
生徒数は18,678人(男7,997人、女10,681人)で、前年度より210人(1.1%)増加した。

表15 専修学校の学校数及び生徒数

(校、人)

区分	学校数			生徒数						
	国立	公立	私立	男	女	高等課程	専門課程	一般課程		
平成10年度	101	4	11	86	18,772	8,235	10,537	4,028	14,733	11
11	103	4	11	88	19,204	8,250	10,954	4,079	15,048	77
12	100	4	11	85	18,929	8,138	10,791	3,861	15,068	-
13	101	4	11	86	18,468	7,968	10,500	3,347	15,121	-
14	100	3	10	87	18,678	7,997	10,681	2,691	15,987	-

図8 専修学校の生徒数の推移



(3) 教員数(本務者) [表16、統計表30]

ア 教員数(本務者)は1,199人で、前年度より12人(1.0%)減少した。

イ 男女別では、男518人(構成比43.2%)、女681人(同56.8%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.4ポイント上昇した。

表16 専修学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成10年度	1,179	697
11	1,177	684
12	1,175	681
13	1,211	683
14	1,199	681

図9 専修学校の学科数

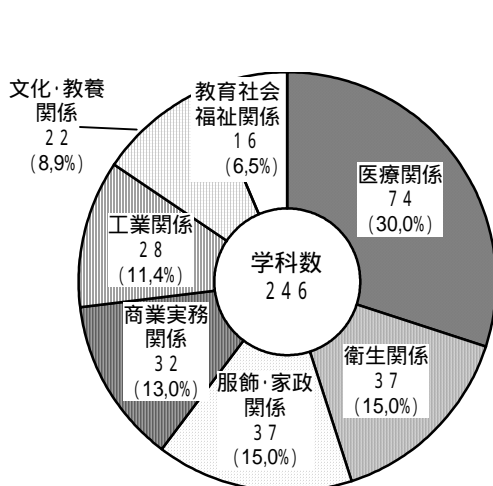
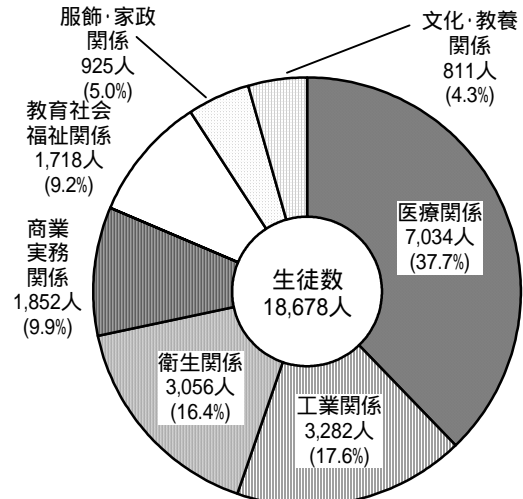


図10 専修学校の学科別生徒数



7 各種学校

(1) 学校数 [表17、統計表1・31]

学校数は125校(私立125校)で、前年度より5校減少した。

(2) 生徒数 [表17、図11、統計表8・31]

生徒数は11,072人(男5,297人、女5,775人)で、前年度より526人(4.5%)減少した。

(3) 教員数(本務者) [表17、統計表31]

ア 教員数(本務者)は642人で、前年度より33人(4.9%)減少した。

イ 男女別では、男354人(構成比55.1%)、女288人(同44.9%)で、女性教員の占める比率は、前年度より0.4ポイント低下した。

表17 各種学校の学校数、生徒数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	生徒数		教員数(本務者)			
		男	女	男	女	合計	
平成10年度	150	12,821	6,127	6,694	772	419	353
11	145	12,142	5,731	6,411	751	418	333
12	141	11,881	5,576	6,305	742	400	342
13	130	11,598	5,502	6,096	675	369	306
14	125	11,072	5,297	5,775	642	354	288

図11 各種学校の生徒数の推移

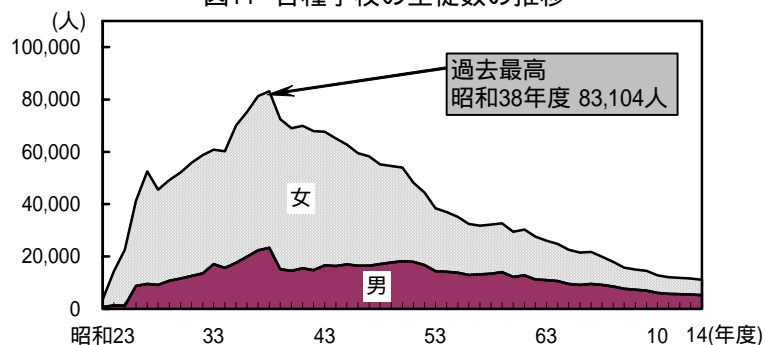


図12 各種学校の課程数

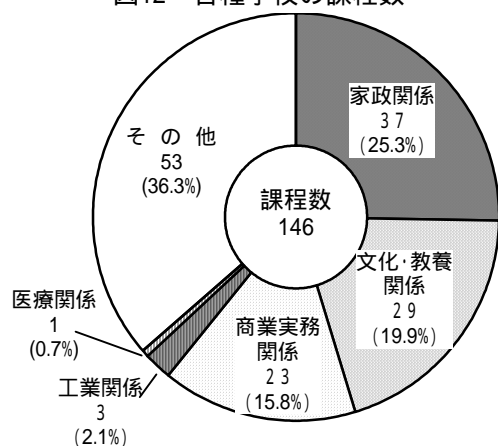
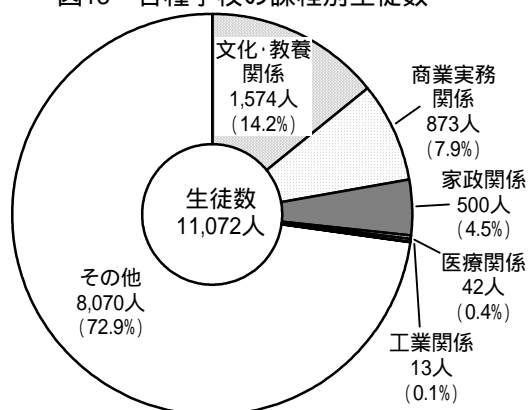


図13 各種学校の課程別生徒数



8 大 学

(1) 学 校 数 [表18、統計表40・43]

- ア 学校数は36校で、前年度と同数である。
- イ 設置者別では、国立3校、公立5校、私立28校である。
- ウ 大学院を設置している大学は29校（国立3校、公立5校、私立21校）である。

(2) 学 生 数 [表18、統計表42・43]

- ア 学生数は119,677人（学部108,188人、大学院8,459人、専攻科・別科等3,030人）で、前年度より2,067人（1.8%）増加した。
- イ 設置者別では、国立19,646人（構成比16.4%）で前年度より7人減少し、公立9,255人（同7.7%）で140人、私立90,776人（同75.9%）で1,934人増加した。
- ウ 男女別では、男59,394人（構成比49.6%）で前年度より618人、女60,283人（同50.4%）で1,449人増加した。

(3) 教 員 数（本務者） [表18、統計表43]

教員数（本務者）は5,364人で、前年度より103人（2.0%）増加した。

区分	学校数	学 生 数					教員数 (本務者)
		男	女	うち学部	うち大学院		
平成10年度	34	113,759	57,299	56,460	104,498	6,429	4,996
11	35	114,930	57,533	57,397	104,890	6,993	5,038
12	36	116,827	58,580	58,247	105,906	7,711	5,174
13	36	117,610	58,776	58,834	106,468	8,193	5,261
14	36	119,677	59,394	60,283	108,188	8,459	5,364

(4) 学部学生及び大学院学生 [表19、統計表44・47]

- ア 学部学生は108,188人（男52,419人、女55,769人）で、前年度より1,720人（1.6%）増加した。
関係分野別にみると、「社会科学関係」43,521人（構成比40.2%）が最も多く、次いで「人文科学関係」32,121人（同29.7%）、「保健関係」6,741人（同6.2%）の順となっている。
昼夜別では、昼間106,928人（構成比98.8%）、夜間1,260人（同1.2%）である。
- イ 大学院学生は8,459人で、前年度より266人（3.2%）増加した。
課程別にみると、修士課程5,913人（男3,679人、女2,234人）、博士課程2,546人（男1,667人、女879人）である。
関係分野別では、「社会科学関係」1,791人（構成比21.2%）が最も多く、次いで「人文科学関係」1,064人（同12.6%）、「保健関係」1,006人（同11.9%）の順となっている。

表19 大学の関係分野別学生数

(人、%)

区分	学 部				大 学 院			
		男	女	構成比		男	女	構成比
計	108,188	52,419	55,769	100.0	8,459	5,346	3,113	100.0
人文科学関係	32,121	6,655	25,466	29.7	1,064	329	735	12.6
社会科学関係	43,521	30,725	12,796	40.2	1,791	1,323	468	21.2
理 学 関 係	3,013	2,330	683	2.8	417	346	71	4.9
工 学 関 係	5,407	4,347	1,060	5.0	405	357	48	4.8
農 学 関 係	695	388	307	0.6	-	-	-	-
保 健 関 係	6,741	1,748	4,993	6.2	1,006	561	445	11.9
商 船 関 係	1,027	959	68	0.9	150	127	23	1.8
家 政 関 係	3,314	-	3,314	3.1	48	4	44	0.6
教 育 関 係	1,725	691	1,034	1.6	804	425	379	9.5
芸 術 関 係	1,911	753	1,158	1.8	62	24	38	0.7
そ の 他	8,713	3,823	4,890	8.1	2,712	1,850	862	32.1

(5) 学部学生の入学状況 [表20、統計表45・46]

ア 大学学部への入学志願者数は171,235人で、前年度より9,599人(5.9%)増加した。

男女別では、男83,096人(構成比48.5%)で前年度より4,184人、女88,139人(同51.5%)で5,415人増加した。

イ 入学者数は27,374人で、前年度より1,221人(4.7%)増加した。

男女別では、男12,793人(構成比46.7%)で461人、女14,581人(同53.3%)で760人増加した。

卒業年次別にみると、平成14年3月(新規)高等学校卒業者が22,551人(構成比82.4%)と最も多く、平成13年3月高等学校卒業者3,510人(同12.8%)、その他671人(同2.5%)の順となっており、新規高等学校卒業者が占める比率は前年度より0.9ポイント低下した。

入学者のうち12,774人(男5,834人、女6,940人)が県内高等学校出身者であり、その占める比率は46.7%で前年度より0.5ポイント低下した。

表20 大学(学部)の入学志願者数及び入学者数

(人、%)

区分	入学志願者数		入学者数		
		うち新規高校 卒業生数		うち新規高校 卒業生数	うち県内高校 出身者数
計	171,235	130,287	27,374	22,551 (82.4)	12,774 (46.7)
男	83,096	56,709	12,793	9,746 (76.2)	5,834 (45.6)
女	88,139	73,578	14,581	12,805 (87.8)	6,940 (47.6)

9 短期大学

(1) 学校数 [表21、統計表48・50]

- ア 学校数は24校で、前年度より1校減少した。
- イ 設置者別では、公立1校、私立23校である。

(2) 学生数 [表21、統計表50]

- ア 学生数は13,600人(本科13,317人、専攻科105人、別科46人、その他132人)で、前年度より1,416人(9.4%)減少した。
- イ 男女別では、男1,108人(構成比8.1%)で前年度より12人、女12,492人(同91.9%)で1,404人減少した。

(3) 教員数(本務者) [表21、統計表50]

教員数(本務者)は688人で、前年度より62人(8.3%)減少した。

表21 短期大学の学校数、学生数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	学 生 数			教員数 (本務者)	
		男	女	うち本科		
平成10年度	27	22,789	1,441	21,348	22,585	1,002
11	26	20,295	1,354	18,941	20,034	917
12	26	17,295	1,239	16,056	17,030	810
13	25	15,016	1,120	13,896	14,725	750
14	24	13,600	1,108	12,492	13,317	688

表22 短期大学の関係分野別本科学学生数

(人、%)

区分	学 生 数			構成比
	男	女		
計	13,317	1,058	12,259	100.0
人 文	2,303	73	2,230	17.3
社 会	90	-	90	0.7
教 養	304	4	300	2.3
工 業	720	655	65	5.4
農 業	42	42	-	0.3
保 健	669	40	629	5.0
家 政	4,718	27	4,691	35.4
教 育	3,679	144	3,535	27.6
芸 術	792	73	719	5.9

(4) 本科学学生数 [表22、統計表51]

- ア 本科学学生数は13,317人で、前年度より1,408人(9.6%)減少した。
- イ 関係分野別にみると、「家政関係」4,718人(構成比35.4%)が最も多く、次いで「教育関係」3,679人(同27.6%)、「人文関係」2,303人(同17.3%)の順となっている。

(5) 本科学学生の入学状況 [表23、統計表52・53]

- ア 短期大学の本科への入学志願者数は14,649人で、前年度より728人(4.7%)減少した。
男女別では、男828人(構成比5.7%)で前年度より21人、女13,821人(同94.3%)で707人減少した。
- イ 入学者数は6,292人で、前年度より706人(10.1%)減少した。
男女別では、男518人(構成比8.2%)で前年度より12人、女5,774人(同91.8%)で694人減少した。

卒業年次別にみると、平成14年3月(新規)高等学校卒業者が5,912人(構成比94.0%)と最も多く、平成13年3月高等学校卒業者133人(同2.1%)、平成12年3月以前の高等学校卒業者138人(同2.2%)、その他109人(同1.7%)の順となっており、新規高等学校卒業者が占める比率は前年度より1.2ポイント低下した。

入学者のうち4,031人(男217人、女3,814人)が県内高等学校出身者であり、その占める比率は64.1%で前年度より0.7ポイント上昇した。

表23 短期大学(本科)の入学志願者数及び入学者数 (人、%)

区分	入学志願者数		入学者数		
		うち新規高校 卒業生数		うち新規高校 卒業生数	うち県内高校 出身者数
計	14,649	13,711	6,292	5,912 (94.0)	4,031 (64.1)
男	828	633	518	395 (76.3)	217 (41.9)
女	13,821	13,078	5,774	5,517 (95.5)	3,814 (66.1)

()は構成比

10 高等専門学校

(1) 学校数 [表24、統計表54]

ア 学校数は2校で、前年度と同数である。

イ 設置者別では、国立1校、公立1校である。

(2) 学生数 [表24、統計表54]

ア 学生数は2,124人(本科2,004人、専攻科120人)で、前年度より12人(0.6%)増加した。

イ 男女別では、男1,758人(構成比82.8%)で前年度より24人増加し、女366人(同17.2%)で12人減少した。

(3) 教員数(本務者) [表24、統計表54]

教員数(本務者)は165人で、前年度より1人(0.6%)増加した。

表24 高等専門学校の学校数、学生数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	学 生 数				教員数 (本務者)	
		男	女	本科	専攻科		
平成10年度	2	2,043	1,685	358	1,986	57	161
11	2	2,054	1,680	374	1,983	71	160
12	2	2,064	1,693	371	1,960	104	164
13	2	2,112	1,734	378	1,986	126	164
14	2	2,124	1,758	366	2,004	120	165

(4) 本科学生の入学状況 [統計表56]

ア 入学志願者数は822人で、前年度より7人(0.9%)増加した。

イ 入学者409人は、全員が平成14年3月中学校卒業生であり、その占める比率は前年度より0.5ポイント上昇した。

卒業後の状況調査

1 中学校

(1) 卒業生数 [表25、図15、統計表57・69]

ア 本年3月の卒業生数は60,395人で、前年より2,051人(3.3%)減少した。

イ 男女別では、男30,681人(構成比50.8%)、女29,714人(同49.2%)である。

ウ 設置者別では、国立366人(構成比0.6%)、公立55,541人(同92.0%)、私立4,488人(同7.4%)である。

(2) 卒業生の進路状況 [表25、図15、統計表57・69]

ア 高等学校等進学者は58,616人で、前年より1,870人(3.1%)減少した。

男女別では、男29,649人(構成比50.6%)、女28,967人(同49.4%)である。

高等学校等進学率は97.1%で、前年より0.2ポイント上昇した。これを男女別にみると、男96.6%、女97.5%で、女子が上回る傾向が続いている。

進路別にみると、高等学校本科が57,182人(構成比97.6%)と最も多く、次いで高等専門学校442人(同0.8%)、盲・聾・養護学校高等部316人(同0.5%)の順となっている。

高等学校等進学者のうち、他県への進学者は2,842人(男1,969人、女873人)で、前年より200人(6.6%)減少した。

イ 専修学校(高等課程)進学者は223人(男130人、女93人)で、前年より6人(2.8%)増加し、専修学校(高等課程)進学率は0.4%で、前年より0.1ポイント上昇した。

ウ 専修学校(一般課程)等入学者は73人(男42人、女31人)で、前年より31人(29.8%)減少した。

表25 中学校の進路別卒業生数

(人、%)

区分	計	高等学校等進学者	専修学校(高等課程)進学者	専修学校(一般課程)等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	左記以外の者	死亡・不詳の者	左記A~Dのうち就職している者(再掲)	高等学校等進学率		就職率
		A	B	C	D					E	全国値	
平成11年3月	66,804	64,770	290	104	79	809	723	29	303	97.0	96.9	1.7
12	64,401	62,649	208	123	75	642	688	16	220	97.3	97.0	1.3
13	62,446	60,486	217	104	73	775	780	11	196	96.9	96.9	1.6
14	60,395	58,616	223	73	49	592	817	25	155	97.1	97.0	1.2

(注)1 「高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校又は盲・聾・養護学校高等部に進学した者をいう。

2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程又は各種学校に入学した者をいう。

3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定である者である。

4 「就職率」とは、卒業生のうち「就職者」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

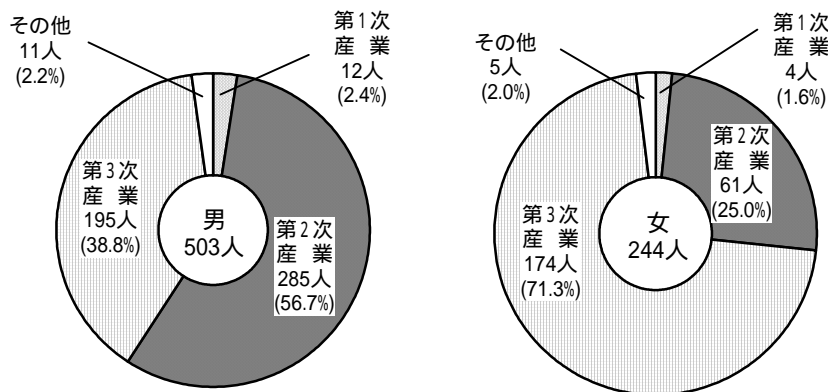
(3) 就職者数 [表25、図14・15、統計表57・59・69]

ア 就職者総数は747人(就職者592人、「高等学校等進学者」「専修学校(高等課程)進学者」「専修学校(一般課程)等入学者」「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者155人)で、前年より224人(23.1%)減少した。

イ 就職率は1.2%(男1.6%、女0.8%)で、前年に比べ0.4ポイント低下した。

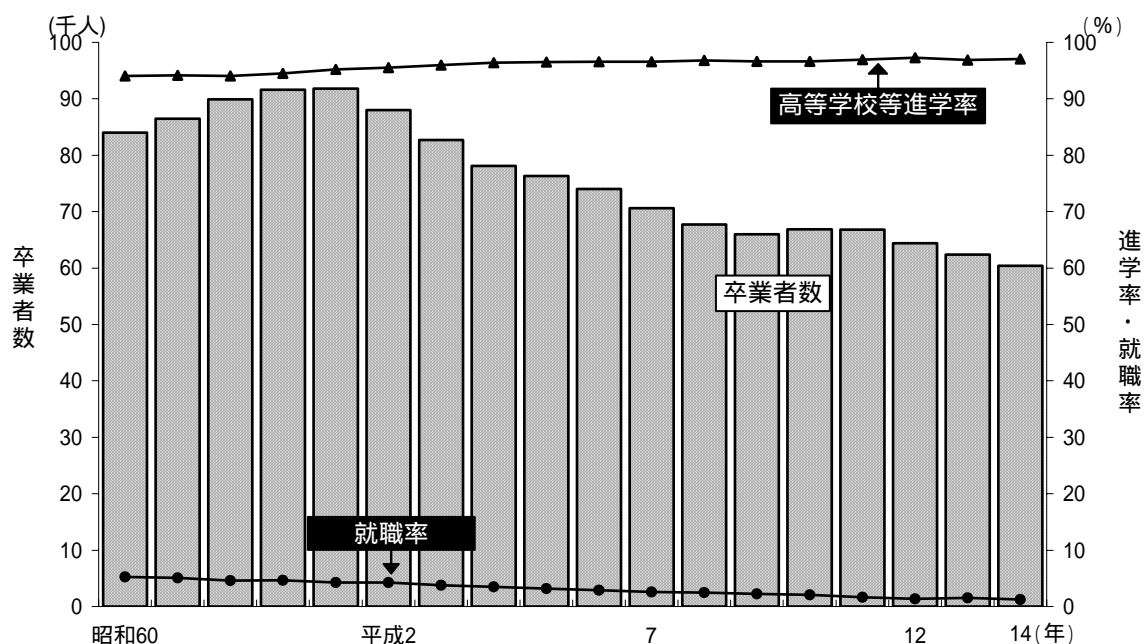
就職者を産業別にみると、第3次産業が369人(構成比49.4%)で最も多く、次いで第2次産業が346人(同46.3%)、第1次産業16人(同2.1%)、その他16人(同2.1%)となっている。

図14 中学校卒業者の産業別就職者数



(注)第1次産業とは、農業、林業、漁業をいう。
 第2次産業とは、鉱業、建設業、製造業をいう。
 第3次産業とは、電気・ガス・熱供給・水道業、運輸・通信業、卸売・小売業、飲食店、金融・保険業、不動産業、サービス業、公務をいう。

図15 中学校の卒業生数、進学率、就職率の推移



2 高等学校

(1) 卒業生数 [表26、図17、統計表61・70]

- ア 本年3月の卒業生数は56,352人で、前年より446人(0.8%)減少した。
- イ 男女別では、男26,883人(構成比47.7%)、女29,469人(同52.3%)である。
- ウ 設置者別では、公立42,890人(構成比76.1%)、私立13,462人(同23.9%)である。

(2) 卒業生の進路状況 [表26・27、図17、統計表61・62・70]

- ア 大学等進学者は29,737人で、前年より1,272人(4.1%)減少した。
男女別では、男13,080人(構成比44.0%)、女16,657人(同56.0%)である。
大学等進学率は52.8%で、前年より1.8ポイント低下した。これを男女別にみると、男48.7%、女56.5%で、女子が上回る傾向が続いている。
大学等進学者を進路別にみると、大学(学部)への進学者が23,951人(構成比80.5%)と最も多く、次いで短期大学(本科)への進学者が5,722人(同19.2%)、高等学校(専攻科)44人(同0.1%)の順となっている。
- イ 専修学校(専門課程)進学者は8,485人(男3,302人、女5,183人)で前年より308人(3.8%)増加し、専修学校(専門課程)進学率は15.1%で前年より0.7ポイント上昇した。
- ウ 専修学校(一般課程)等入学者は5,805人(男4,055人、女1,750人)で、前年より620人(12.0%)増加した。
- エ 大学等への志願状況は、大学学部への志願率が55.0%で前年より0.8ポイント上昇し、短期大学本科への志願率が10.5%で前年より0.8ポイント低下した。

表26 高等学校の進路別卒業生数

(人、%)

区分	計	大学等 進学者 A	専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等 入学者 D	就職者 E	左記以 外の者	死亡・不 詳の者	左記A~D のうち就 職してい る者 (再掲)	大学等 進学率		就職率
										全国値		
平成11年3月	57,651	31,951	7,990	4,714	159	9,353	3,469	15	193	55.4	44.2	16.6
12	56,099	31,297	7,787	4,687	150	8,045	4,126	7	133	55.8	45.1	14.6
13	56,798	31,009	8,177	5,185	172	7,826	4,428	1	84	54.6	45.1	13.9
14	56,352	29,737	8,485	5,805	197	7,487	4,628	13	53	52.8	44.8	13.4

- (注)1 「大学等進学者」とは、大学・短期大学(通信教育・別科を含む)、高等学校(専攻科)に進学した者をいう。
 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校へ入学した者をいう。
 3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定である者である。
 4 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者(左記A~Dを除く)」及び「左記A、B、C、D、のうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

表27 高等学校卒業生の大学等入学志願者数

(人、%)

区分	計 A	計		大学(学部)		短期大学(本科)	
		入 学 志 願 者 B	志 願 率 B/A×100	入 学 志 願 者 C	志 願 率 C/A×100	入 学 志 願 者 D	志 願 率 D/A×100
平成11年3月	57,651	38,047	66.0	29,298	50.8	8,749	15.2
12	56,099	36,702	65.4	29,579	52.7	7,123	12.7
13	56,798	37,251	65.6	30,811	54.2	6,440	11.3
14	56,352	36,884	65.5	30,968	55.0	5,916	10.5

(3) 就職者数 [表26、図16・17、統計表61・64・65・66・70]

ア 就職者総数は7,540人(就職者7,487人、「大学等進学者」「専修学校(専門課程)進学者」「専修学校(一般課程)等入学者」「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者53人)で、前年より370人(4.7%)減少した。

イ 就職率は13.4%(男16.2%、女10.8%)で、前年に比べ0.5ポイント低下した。

ウ 就職者のうち自家・自営業については276人(構成比3.7%)、職業安定所又は学校を通じて就職した者は5,971人(同79.2%)である。

エ 就職者を職業別にみると、「生産工程・労務作業者」が3,553人(構成比47.1%)で最も多く、次いで「サービス職業従事者」が1,453人(同19.3%)、「販売従事者」982人(同13.0%)の順となっている。

オ 産業別では、「製造業」が3,010人(構成比39.9%)と最も多く、次いで「サービス業」が1,790人(同23.7%)、「卸売・小売業、飲食店」が1,305人(同17.3%)の順である。

カ 県外へ就職した者は1,103人(男695人、女408人)で、全体の14.6%である。

図16 高等学校卒業者の産業別就職者数

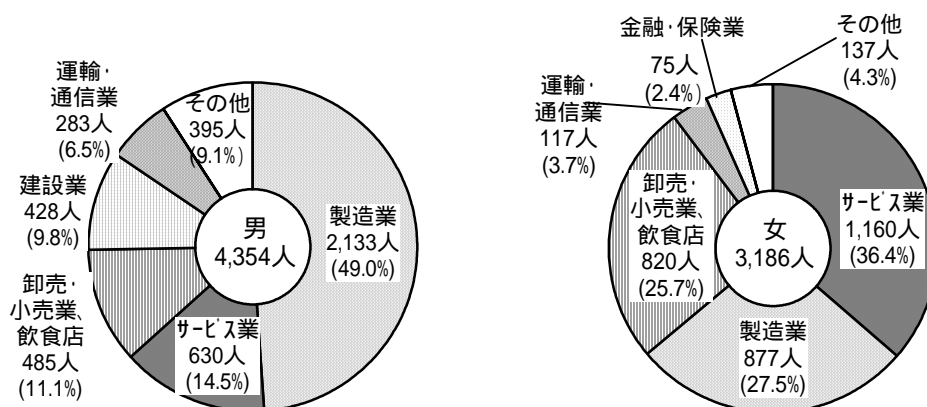
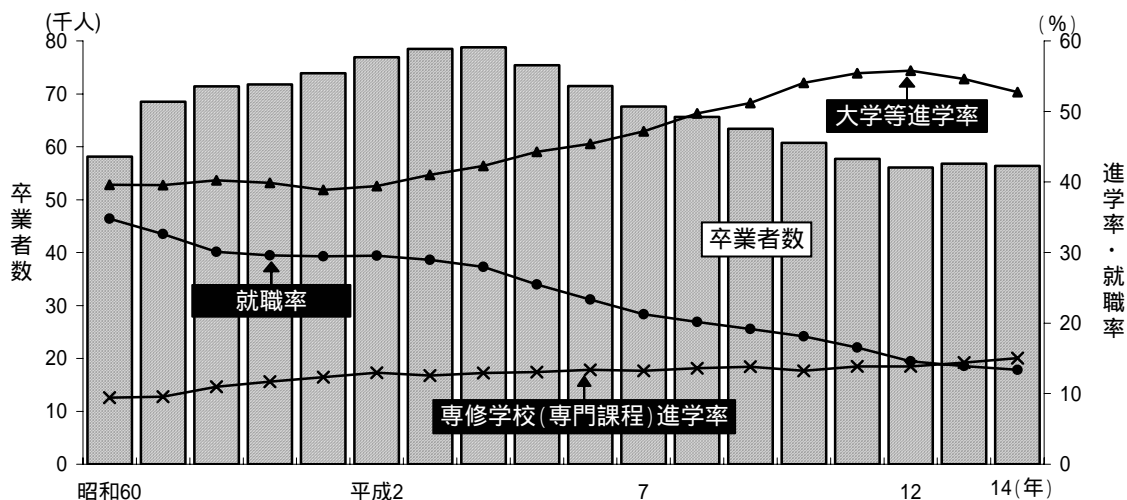


図17 高等学校の卒業生数、進学率、就職率の推移



3 盲・聾・養護学校

(1) 中 学 部 [表28、統計表60]

- ア 本年3月の卒業生数は242人で、前年より1人(0.4%)減少した。
- イ 男女別では、男163人(構成比67.4%)、女79人(同32.6%)である。
- ウ 高等学校等進学者230人は、全員が盲・聾・養護学校高等部本科へ進学している。

表28 盲・聾・養護学校(中学部)の進路別卒業生数

区分	計	(人、%)											
		高等学校等進学者 A	専修学校(高等課程)進学者 B	専修学校(一般課程)等入学者 C	公共職業能力開発施設等入学者 D	就職者 E	左記以外の者 F	死亡・不詳の者	左記A~Dのうち就職している者(再掲)	左記Fのうち社会福祉施設等入所、通所者(再掲)	高等学校等進学率	就職率	
平成11年3月	215	208	-	-	-	-	7	-	-	-	5	96.7	-
12	237	227	-	-	-	1	9	-	-	-	-	95.8	0.4
13	243	231	-	-	-	-	10	2	-	-	8	95.1	-
14	242	230	-	-	-	-	12	-	-	-	9	95.0	-

- (注)1 「高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校又は盲・聾・養護学校高等部に進学した者をいう。
- 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程又は各種学校に入学した者をいう。
- 3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定である者である。
- 4 「就職率」とは、卒業者のうち「就職者」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

(2) 高 等 部 [表29、統計表67・68]

- ア 本年3月の卒業生数は502人で、前年より1人(0.2%)減少した。
- イ 男女別では、男300人(構成比59.8%)、女202人(同40.2%)である。
- ウ 大学等進学者は10人で、盲・聾・養護学校高等部専攻科へ8人、大学学部へ2人進学している。
- エ 社会福祉施設等入所、通所者は272人(男163人、女109人)で、その内訳は、授産施設に167人(構成比61.4%)、厚生施設73人(同26.8%)、児童福祉施設18人(同6.6%)、医療機関14人(同5.1%)である。

表29 盲・聾・養護学校(高等部)の進路別卒業生数

区分	計	(人、%)										
		大学等進学者 A	専修学校(専門課程)進学者 B	専修学校(一般課程)等入学者 C	公共職業能力開発施設等入学者 D	就職者 E	左記以外の者	死亡・不詳の者	左記A~Dのうち就職している者(再掲)	左記Fのうち社会福祉施設等入所、通所者(再掲)	大学等進学率	就職率
平成11年3月	467	21	2	-	16	91	337	-	-	252	4.5	19.5
12	521	17	5	1	18	109	369	2	-	277	3.3	20.9
13	503	17	3	1	23	95	362	2	-	264	3.4	18.9
14	502	10	-	-	26	83	383	-	-	272	2.0	16.5

- (注)1 「大学等進学者」とは、大学・短期大学(通信教育・別科を含む)、高等学校(専攻科)に進学した者をいう。
- 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校へ入学した者をいう。
- 3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定である者である。
- 4 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者(左記A~Dを除く)」及び「左記A、B、C、D、のうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

不就学学齢児童生徒調査 [表30、統計表75・76]

- ア 不就学学齢児童生徒の総数は91人（就学免除者18人、就学猶予者73人）で、前年度より15人（19.7%）増加した。
- イ 1年以上の居所不明者は6人で、前年度と同数である。
- ウ 平成13年度間の学齢児童生徒死亡者数は47人で、前年度より1人（2.2%）増加した。

表30 不就学学齢児童生徒数 (人)

区分	就学免除者				就学猶予者				居所不明	死亡		
	計	男		女		計	男				女	
		6～11歳	12～14歳	6～11歳	12～14歳		6～11歳	12～14歳			6～11歳	12～14歳
平成10年度	11	3	1	4	3	44	20	5	14	5	2	57
11	12	4	2	4	2	34	17	6	7	4	5	42
12	14	5	3	4	2	43	20	11	8	4	2	45
13	16	8	3	4	1	60	25	9	14	12	6	46
14	18	8	4	6	-	73	28	10	22	13	6	47

学校施設調査

1 学校建物面積 [統計表77]

ア 私立の建物面積は1,642,962㎡（設置者所有1,629,109㎡、借用13,853㎡）で、前年度より9,227㎡（0.6%）減少した。

設置者所有の建物を構造別にみると、鉄筋コンクリート1,300,971㎡（構成比79.9%）が最も多く、次いで鉄骨造・その他283,876㎡（同17.4%）、木造44,262㎡（同2.7%）である。

イ 公立（専修学校）の建物面積は31,194㎡（設置者所有29,688㎡、借用1,506㎡）で、前年度より1,616㎡（4.9%）減少した。

設置者所有の建物を構造別にみると、鉄筋コンクリート27,639㎡（同93.1%）が最も多く、次いで木造1,512㎡（構成比5.1%）、鉄骨造・その他537㎡（同1.8%）である。

2 学校土地面積 [統計表77]

ア 私立の土地面積は5,342,168㎡（設置者所有4,930,919㎡、借用411,249㎡）で、前年度より72,584㎡（1.3%）減少した。

イ 公立（専修学校）の土地面積は47,589㎡（設置者所有39,632㎡、借用7,957㎡）で、前年度より2,055㎡（4.1%）減少した。